

広報・機運醸成の取組について

1. 公式マスコットキャラクターの制作

本博覧会のコミュニケーションのきっかけとなり、世代、性別、国籍を問わず誰にでも愛され、本博覧会と一緒に体験するパートナーとなる公式マスコットキャラクターを制作します。

2024年3月19日の3年前イベント内で公式アンバサダーの芦田 愛菜さんよりデザインを公表しました。併せて名前募集を同日から4月8日正午まで実施し、博覧会開催1000日前となる6月に発表予定です。



「自然や地球との新たな関係を育む
コミュニケーター」

【作者】

映像ディレクター、アートディレクター 牧野惇

【マスコットキャラクタープロフィール】

私たちが生きている地球のような姿のこのキャラクター。地球上に生きるすべての植物、生きもののちからを感じとって、その有り様を私たち人間に伝えてくれる存在(精霊)なのです。地球が綺麗だと嬉しくなって花を咲かせたり踊ったりし、汚れると悲しくなって元気がなくなったりします。突然私たちの前に現れたこのキャラクターは、最初は警戒しつつも人間にとっても興味を持っています。このキャラクターを通して、私たちが今まで知り得なかった自然の「きもち」を私たちは知ることができるかもしれません。私たちと自然の新たな関係を育むチャンスとなるキャラクターです。

2. 3年前イベントの開催

博覧会の博覧会開催3年前である3月19日に「GREEN×EXPO 2027 開催3年前記者発表会」と「GREEN×EXPO 2027 共創フォーラム」を東京で開催しました。（当日は、横浜会場（横浜市役所）へライブ配信を行い、横浜市の企業関係者・横浜市民等もリアルタイムで参加。）



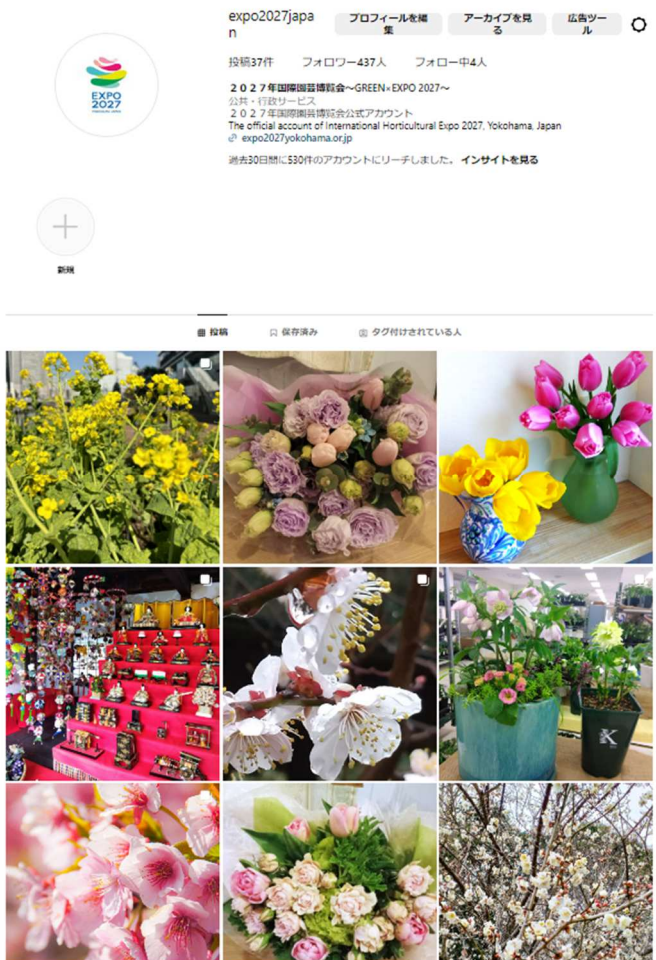
3. 公式SNSの拡充

2023年12月から公式Instagram、Facebookを開設しました。公式Xと併せて、GREEN×EXPO 2027の最新情報などを、それぞれの特性を生かして幅広い世代へ情報発信を行っています。

【X】



【Instagram】



【Facebook】



4. イベント出展

「グリーンインフラ産業展」や「GREEN×EXPO 2027」開催予定地で開催された「FLOWER Fes 2024」などで本博覧会のブースを設け、多くの来場者に対してPRを行いました。

また、本博覧会の認知度向上や機運醸成を目的として、東京都、神奈川県を中心に、各種イベントに出展しています。

【2023年度の主な出展イベント】

イベント名	開催期間	開催場所
G7 長野県軽井沢外務大臣会合	2023年4月16日～18日	長野県軽井沢町
G7 宮崎農業大臣会合	4月22日～23日	宮崎市
第40回全国都市緑化仙台フェア	4月26日～6月18日	仙台市
G7 広島サミット	5月19日～21日	広島市
G7 香川・高松都市大臣会合	7月7日～9日	高松市
サマーコンファレンス2023	7月22日～23日	横浜市（臨港パーク）
ベトナムフェスタ in 神奈川2023	9月9日～10日	横浜市（日本大通り）
フラワートライアルジャパン2023 秋	9月26日～28日	長野県茅野市他
2023年ドーハ国際園芸博覧会	10月2日～3月28日	カタール ドーハ
都市緑化キャンペーン2023	10月6日	東京都千代田区
ワールドフェスタ・ヨコハマ2023	10月7日～8日	横浜市（山下公園）
第21回日比谷公園ガーデニングショー	10月21日～25日	日比谷公園
新横浜パフォーマンス2023	10月28日～29日	横浜市（新横浜駅）
第52回横浜花き展覧会	12月5日～7日	横浜市（市庁舎）
グリーンインフラ産業展2024	2024年2月20日～22日	東京都中央区
Flower Fes 2024	3月16日～17日	横浜市（旧上瀬谷通信施設）
FLOWER GARDEN 2024	3月29日～4月21日	横浜市（赤レンガ倉庫）

第52回横浜花き展覧会



グリーンインフラ産業展2024



5. 関係団体機関誌・会報誌への寄稿

花き園芸・造園関係団体等の機関誌・会報誌への情報提供や寄稿を通じ、関係団体の皆様とともに本博覧会の成功に向けた機運醸成活動を行っています。

【団体名】（五十音順） 【機関誌・会報誌名】

- ・公益社団法人 園芸文化協会 「園芸文化」
- ・一般財団法人 建設物価調査会 「建設物価」8月号
- ・国際多肉植物協会 「ISUニュースレター」
- ・一般社団法人 JFTD 「JFTD通信」「花キューピット通信」
- ・一般社団法人 千葉造園緑化協会 「千葉の花」
- ・公益財団法人 都市緑化機構 「都市緑化技術」
- ・公益社団法人 日本家庭園芸普及協会 「GA コミュニケーション」
- ・一般社団法人 日本経済団体連合会 「月刊経団連2月号」
- ・一般社団法人 日本公園緑地協会 「公園緑地」
- ・一般社団法人 日本種苗協会 「種苗界」
- ・一般社団法人 日本造園組合連合会 「造園連新聞1364号」
- ・一般社団法人 日本造園建設業協会 「日造協ニュース」
- ・一般財団法人 日本造園修景協会 「造園修景」
- ・公益財団法人 日本花の会 「花の友」
- ・一般社団法人 日本フローラルマーケティング協会 「JFMAニュース」
- ・一般財団法人 日本緑化センター 「グリーン・エージ」
- ・一般社団法人 フラワーソワエティアー 「花」
- ・一般社団法人 横浜市造園協会 「第60回花壇展記念誌」
- ・一般社団法人 横浜市造園協会 「横造協だより」
- ・公益財団法人 横浜市緑の協会 「みどり」
- ・横浜商工会議所 「横浜商工季報」

6. 2024年度の予定

「GREEN×EXPO 2027」に対する「認知拡大」・「理解の深化」・「好感の醸成」を図るため、2024年度は様々な広報ツールの活用や他団体・企業と連携をしながら、「広報・機運醸成」のさらなる取り組みを進めていきます。

(1) 多様なメディアを活用した取組

報道機関での取り上げによる情報発信（例：公式マスコットキャラクターの発表、公式アンバサダーを活用したPR、話題性のあるイベントの実施（開幕1000日前イベント他））や、交通広告・業界専門誌等各種メディアを活用した広報、公式ホームページ、公式SNS、博覧会通信等の活用を行います。

(2) 多様な主体の参画による取組

国・県などと広報した連携の枠組みの構築や、関連イベント等の機会を活用したプロモーション、統一的な広報を可能とするVI（ビジュアルアイデンティティ）の制定による連携先も含めた統一的な広報展開、公式マスコットキャラクター等協会の知的財産を活用したライセンス事業の展開などにより、様々な主体と連携した広報展開を行います。